

# よつば

4

2025  
APRIL  
No.110

特集：フレッシュヤーズ紹介!!

- 03 2025 新採用職員紹介
- 06 トピックス
- 09 インゲン栽培のすすめ
- 10 定期人事異動のお知らせ

- 12 高田厚生病院からのお知らせ
  - 13 暮らしの味方 坂下厚生総合病院
  - 14 みんなの広場
  - 16 クロスワードパズル
- 428の日お知らせ



## 入組式



## 理事会だより

第1回理事会 3月31日開催

議案 ※全議案可決承認されました

- 議案第1号 資産自己査定に基づく貸倒引当金の繰入について
- 議案第2号 各種積立金の取崩しについて
- 議案第3号 繰延税金資産の計上について
- 議案第4号 決算書類の承認について
- 議案第5号 年度末賞与の支給について
- 議案第6号 令和7年度事業計画(案)の一部修正について
- 議案第7号 自己資本比率算出要領の全部改正について
- 議案第8号 第10回通常総代会の招集について
- 議案第9号 第10回通常総代会の提出議案について
- 議案第10号 第10回通常総代会における表彰について
- 議案第11号 役員を選任について
- 議案第12号 諸規程類の一部改正について
- 議案第13号 令和7年産米出荷契約に係る要領、約款等の設定について
- 議案第14号 貸付業務規程の一部改正について

広報誌3月号のわしは  
ここにいましたぞ！  
4ページ左上

今月もこのコマナルド画伯  
を探してね！



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



会津よつば農業協同組合  
〒965-0025 福島県会津若松市扇町3丁目5番地の6  
編集/企画広報課 Tel.0242-37-2222 (代)



JA会津よつば 公式 YouTube



管内の雪害状況について

J A管内の農業ハウス等の被害は、3月31日時点の集計で3611棟に及びます。南会津においては未確認の被害ハウスがまだあると思われま  
す。作物別の被害状況は別表のとおりです。

また、建物更生共済等においても、3月21日時点の集計で1703件の被害受付がありました。

被害は住宅をはじめ車庫、農作業場、店舗、畜舎、民宿、神社にいたるまで多様な建造物に及んでいます。

J Aは被災施設の解体撤去の人的支援をJ Aグループ福島に依頼し、国（農林水産省）には経営再開に向けた支援を要請しています。

大雪による被害状況調査集計表 (2025/3/31 現在)

No	種類	被害ハウス棟数及び、被害面積
1	水 稲 育 苗	591棟 86,688.5㎡
2	ア ス パ ラ ガ ス	157棟 35,383.3㎡
3	き ゆ う り	143棟 39,007.1㎡
4	ト マ ト	329棟 67,408.5㎡
5	チェリートマト	27棟 7,212.3㎡
6	ほ う れ ん 草	306棟 69,413.3㎡
7	花	426棟 86,836.9㎡
8	その他野菜(直売用含む)	406棟 69,492.1㎡
9	い ち ご	16棟 4,938.5㎡
10	菌 床 しいたけ	3棟 221.1㎡
11	栽培関連施設	65棟 10,589.5㎡
12	農機具等格納庫・資材庫	641棟 43,076.7㎡
13	畜 舎	5棟 576.5㎡
14	そ の 他	154棟 12,936.8㎡
15	昭和かすみ草関係	342棟 65,278.9㎡
	合 計	3,611棟 599,059.8㎡



3月25日から始まったJ Aグループ福島の支援による被災ハウス解体・撤去作業

J A福島中央会長が大雪被害視察

J A福島中央会の管野啓二会長は3月8日、2月の大雪で大きな被害を受けた当J Aの被災地を視察しました。原喜代志組合長らが同行しました。

管野会長は会津美里町のイチゴと宿根カスミソウの農家を見舞い、損壊したパイプハウスを確認しました。生産者の声を聞き取った管野会長は「改めて被害の大きさを感じた。組合員が営農再開できるようにJ Aグループ福島として、できる限りの支援をしたい」と話しました。

J Aは引き続き被害の把握、生産者への支援を急ぎ、国や県にも支援を求めていきます。



被災ハウスの無残な姿



大雪で被害を受けた農家を視察する管野会長(右)

移動金融店舗車を導入

J Aは、店舗機能を近くの基幹支店に移管し「よりそい店」となった伊南支店(南会津町)と奥川支店(西会津町)に、利用者の利便性確保のため金融業務を行う移動金融店舗車を導入しました。

車両には各種機材が搭載されており、職員が対面に対応できるので、貯金の入出金や公共料金・税金の納付、振り込みなど店舗同様の金融サービスを受けることができます。また近隣で災害が発生した際、被災地に駆けつけて支援する役割も期待されています。



▲伊南支店前で行われたテープカット式

自己改革



◀奥川支店前で移動金融店舗車を利用する来店者

### ランキュラスで卒業を祝う

▶ 左から佐々木幸明部会長、遠山京子さん



JAのあいづ花卉部会は、3月19日に生産者の出身校である会津若松市の荒館・川南・永和・神指小学校4校の卒業生67名にランキュラスの花束を贈呈しました。  
今年で5年目の取り組みで、計201本を贈呈。受けとった児童は、「うれしい」「きれい」と笑顔で話しました。  
卒業式の3月21日に、一人3本入りの花束が先生から手渡されました。

### 凍霜被害未然に防ぐ防霜対策本部設置

JAは3月24日、若松本店に防霜対策本部を設置し、本部長に原喜代志組合長、副本部長に星晴博専務が就任しました。期間は5月31日まで。

福島県や市町村、関係団体と連携して、情報伝達や技術対策を行い管内農産物の凍霜害を未然に防止し農業経営の安定を図ります。  
原喜代志本部長は、「凍霜害を最小限に食いめたい。組織一丸となつて取り組んでいく」と話しました。

▶ 看板を設置する原組合長(左)と廣瀬専務



### 沖縄でひとめぼれPR

3月2日から4日にかけて原喜代志組合長と小林利一常務らは、沖縄県那覇市のスーパー「サンエー那覇メインプレス食品館」で会津米のトッピングセールスを行いました。  
原組合長が会津産のひとめぼれを手に持ち魅力を紹介し、炊きたてごはんを試食配布しました。沖縄では、会津産のひとめぼれの人気が高く、当日は多くの人で賑わいました。  
ひとめぼれを手にしたお客様は「美味しいのでいつもこの米を選んでいます」と笑顔で話していました。

▶ 店頭で宣伝する原組合長



### 令和7年度計画の必達を誓う

▶ 右から小澤啓さん、猪俣翔さん、山本晃史さん



3月8日、令和7年度役員事業推進大会を坂下本店と各支店をwebでつないで開催しました。大会では令和6年度事業の優秀職員らの表彰や、新採用職員の紹介、令和7年度の事業方針と第4次中期経営計画、第3次地域農業振興計画を確認しました。また、事業目標にむけて頑張ろう三唱を行い、役員が一丸となり取り組むことを決意しました。  
原喜代志組合長は「3か年計画の初年度として役員一丸となつて取り組む」と話しました。

女性部

### 毛糸のハタキを寄贈



▲女性部員が心を込めて作った色とりどりのハタキ

いいで地区女性部は2月25日、坂下本店でアクリル毛糸を使った手作りのハタキ86本を贈りました。家の光に掲載されていた作り方を参考に同地区7支部の女性部員が手作りしました。庄司恵子さん、原昭子さん、齋藤澄子さんが「福祉施設の掃除にぜひご活用ください」と手渡しました。

### 農業を教えてくれてありがとう

喜多方市立加納小学校の6年生は2月21日、総合学習として取り組む農業科でお世話になった方へ感謝を伝える「感謝の会」を開きました。

6年生12名が4年間農業科の学習で学んだことを発表し、育てたもち米で作った汁餅を食べながら、思い出や農作業の苦労などを振り返りました。



▲育てたもち米で作った汁餅を一緒に食べました

### 制服が変わりました!

女性職員の働きやすい環境・モチベーション向上のため、3月から制服に「ビジネスカジュアル」を県内JAで初めて導入しました。従来の制服と違い、ベストとリボンを廃止し、パンツも選べるようになりました。ビジネスカジュアルは、スーツほど堅苦しくなく、窓□での対応や訪問先でも失礼にならないスタイルです。



▲新しい制服を着た右から大竹千春さん、福地華奈絵さん

### 「うまかんべ!!」15周年祭

JAの直売所「食彩館うまかんべ!!」(会津坂下町)は3月15日、設立15周年を迎え、記念となる感謝祭を開催しました。購入者先着150名に紅白大福もちがプレゼントされるとあって、開店前から行列ができる大盛況となりました。

この日はあわせて春彼岸セールも開催。一日中混雑しました。



▶記念品を受け取る来店客

### スマホを使いこなそう!

JAは令和6年度、女性部を対象に4地区でスマホ教室を開催しました。次のとおり。

8月30日は本郷支店で、本郷支部の11名が参加。11月5日は東部営農経済センターで、猪苗代支部の7名が参加。12月26日は田島支店で、みなみ地区各支部の16名が参加。今年の2月19日にはいいいでふれ愛キッチンで開催、喜多方支部13名が参加しました。

それぞれの会場で、ドコモショップの店員がLINEの使い方の説明し、農中金福島支店の担当者が「JAバンクアプリ」を紹介しました。



▲女性部みどり地区本郷支部のみなさん

# インゲンを栽培しませんか？



ＪＡ会津よつばインゲン・豆類部会に入って一緒にインゲンを作ってみませんか？

## ●おすすめ品種は？

丸莢（いちず、スラットワンダー、鴨川グリーン）  
平莢（ビクリジャンボ）

## ●栽培の特徴

収穫・選別が簡単です。  
追肥や防除の回数が多品目より少なく、お金をあまりかけずに作ることができます。

## ●栽培の利点

収穫は1日1回  
収穫期間が短く、1番成り2番成りそれぞれ約2～3週間程度

## ●栽培上の注意点

過湿に弱く、耐暑性はあるものの夏場高温時の水管理など、暑さ対策が必要になります。

## ●販売の特徴

全国的に面積減少が著しく、今市場から非常に求められている野菜の一つ  
年々平均単価も高くなってきています。

## ●インゲン・豆類助成

ＪＡ会津よつばインゲン・豆類助成事業において、種苗購入に対して下記の助成を実施します。

助成内容： ①新規・増反 ⇒ 事業費（税込）の20%以内の助成  
②継続 ⇒ 事業費（税込）の10%以内の助成

## ●栽培期間

早まき 4～5月定植→6月～8月収穫  
遅まき 6～7月定植→9月～10月収穫  
(品種ごと、よつば管内各地区ごとで作型が違います)

## ●収益指標（10a当たり）

収入金額 1,200,000円  
◆(丸莢) 800円/kg 反収 1.5t ◆(平莢) 600円/kg 反収 2.0t

生産費 45,000円 苗代  
100,000円 肥料農薬代  
195,000円 資材代（きゅうりネット、マルチ、段ボール）、手数料他  
340,000円 (合計)

## ●主な部会の活動

6月～7月現地指導会（各地）  
7月管内合同研修会  
12月実績検討会  
1月県外視察研修会



部会員同士の交流を深める  
イベントをたくさん予定し  
てますぞ～

【露地インゲン】 ○：播種 ●：定植 □：収穫ピーク

品種	作型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	株間	防虫ネット被覆
いちず	4月まき	4/15	5/10		...				45cm	無被覆栽培
	7月まき				7/5					防虫ネット被覆
ビクリジャンボ	早まき標準		5/5 5/12		...					防虫ネット被覆栽培
	株間40cm～		5/18 5/25		...					無被覆
	西部遅まき標準				7/15 7/22					
西部株間35cm～				7/5 7/12						

参考：みどり地区での作型



現地指導会の様子



奥が佐藤です

\*お問い合わせ 最寄りの各地区営農経済センターへお問い合わせください。  
担当キャップ 美里営農経済センター 佐藤和幸

# 高田厚生病院からのお知らせ

平素より地域の皆様には、高田厚生病院にご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございます。

当院は昭和23年の開設以来、公的医療機関として「地域密着型病院」を目指し、JA病院としての使命達成と地域医療の確保に努めてまいりました。

医療を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化等に伴う医療需要（患者）の減少、医療スタッフの確保困難など厳しさが増しておりますが、これは当院においても同様で、地域の人口減少に伴う受診患者の減少傾向が続いております。

これまで、医師・看護師の確保や建物・設備の老朽化、病院経営の問題等について時間をかけて検討を重ねてまいりました。

その結果、基本的な診療機能を継続するためには、入院機能の維持は困難であるとの判断に至り、令和8年4月より、当院の入院機能を坂下厚生総合病院へ集約することとなりました。入院が必要な患者さんには、坂下厚生総合病院のほか、病態に応じた適切な医療機関を紹介させていただきます。

なお、外来・健診機能につきましては、これまでどおり継続致します。

今後も地域に根ざした医療機関として、みなさまのお役に立てるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

福島県厚生農業協同組合連合会  
代表理事理事長 高久 忠

高田厚生病院  
院長 上野 修一



## 坂下厚生総合病院 患者家族支援室です

病院移転時にスタートした「患者家族支援室」は、5つの部門から構成されており、院内外の連携強化に努めています。

### 医療福祉相談室

医療ソーシャルワーカーが、病気や怪我の療養に伴う社会的、経済的、心理的問題等、生活問題全般について相談に応じています。

### 地域医療連携室

自院と他院・他施設・在宅を繋ぐ部署です。患者様をスムーズに医療機関から受け入れ、受診・入院出来るように、また当院から退院転院することが出来るように、医療機関・介護施設・ケアマネジャーをはじめ、行政や福祉に関わる多くの施設や機関を繋ぐ役割を担います。



### 居宅介護支援事業所

ケアマネジャーが、介護保険の要介護1～5の認定を受けた方が自宅で適切な介護サービスを利用できるように、介護サービスの利用計画(ケアプラン)の作成や介護サービス事業所との連絡・調整を行います。

### 訪問看護ステーション

病気や障がいを持った方が、住み慣れた地域やご家庭でその人らしく過ごすように看護師等がご自宅生活の場に訪問し、24時間365日在宅療養を支援します。



### 訪問診療

医師が定期的かつ計画的に自宅または施設へ訪問し、診療行為(診察、治療、薬の処方、生活指導等)を行います。

ご相談等がある場合は、患者家族支援室に声を掛けてください。  
相談内容については秘密厳守いたします。



患者家族支援室の場所は、坂下厚生総合病院1階、正面玄関から1番受付カウンター脇通路を直進し、左側です(整形外科外来の手前です)。



**問い合わせ先** 坂下厚生総合病院 患者家族支援室  
電話：0242-93-8252 (直通) FAX：0242-83-1720 (直通)  
月曜日～金曜日 8時30分～17時  
土曜日(第2.4.5) 8時30分～12時30分

# みんなの広場

今月の  
お手紙



○毎日の生活の中でクロスワードパズルは時々変化をもらえて勉強になります。見つけるとどうしてもガマンが出来ません。  
(喜多方市 古田さん)

○毎日畑を見て、いつになったら雪が消えるのかと思ってしまう。沢山の種を買って春野菜作りが出来るのを楽しみにしています。  
(南会津町 馬場さん)

○いつもよつばを楽しく読ませてもらっています。トピックスでは会津よつばの活動等を知ることが出来て嬉しいです。チャレンジクロスワードパズルも毎号楽しく脳トレと思って頑張っています。  
(柳津町 佐藤さん)

○毎回地域のことがよく分かるので楽しく読めます。トピックスで会津田島のピンクアスパラ(さくらアスパラ)が努力して作られていることを知り感動しました。  
(喜多方市 数内さん)

○広田保育所のみなさん自分達で作った恵方巻おいしかったことでしょう。  
(会津坂下町 山ノ内さん)

○県農産物鑑定大会優勝おめでとうございます。会津よつば職員のレベルの高さを再認識しました。  
(会津坂下町 池田さん)

○色々なJA会津よつばの取り組みが分かって身近に感じられイイナーと思いました。  
(喜多方市 高倉さん)

○農業情報がわかり助かります。  
(会津美里町 山内さん)

○クロスワードパズル楽しみにしています。難しいときは色々調べて解きます。  
(只見町 布沢さん)

○絵手紙・俳句楽しく見えています。もちろんクイズも！  
(喜多方市 田部さん)

○パズル毎月楽しみ。各地区の情報が載っているので楽しみにしています。  
(会津美里町 関場さん)

○14年過ぎてあの震災の爪痕は涙なくしては画像を見る事が出来ない。そんな中、1枚の絵手紙が心にジーンときた。蓮沼智子さんの「そばにいるだけでいい」。  
(喜多方市 夏井さん)

○いろんな場所で、いろんな方法で農業を盛り立てようと頑張っているのが頼もしく思います。頑張ってください。  
(会津坂下町 遠藤さん)

○歴史的な大雪から解放され、我が家の雪もようやく全て消え去りました。住宅地の支線に当たり、3日程ブルも入らず、『陸の孤島』と化しましたが、これもまた貴重な体験となりました。被害に遭われた農家さんもうらっしやるかと思えます。救済・支援の手を差し伸べ、被災農家さんが安心してシーズンが迎えられるよう願っています。  
(会津若松市 内藤さん)

○暮らしの味方とても勉強になります。  
(会津坂下町 磯目さん)

# 文芸 のひろば



ほらふきのとだ食ってみると持ってきた容子はあ思い出す春だ  
柳津町 菊地 義隆

深々と積もるボタ雪椿花に  
ほのぼの光り昼の行灯  
会津坂下町 定

深雪もいつしかすくみ彼岸入り  
ふきのとうの芽まだ見あたらず  
喜多方市 大竹 恭子

もうやめたあれもこれもと願うのは  
今日も歩ける芽吹く野道を  
会津若松市 原 慎理子

わずかなる還付なれどもありがたし  
申告終えて雪空あおぐ  
南会津町 大竹 幸一

この冬の連日の雪陽の恋し  
手縫いのチュニック春風温む  
南会津町 星 保子

雪きえて土手に黄金の福寿草  
健か日々にしあわせ在りて  
下郷町 玉川 タケ

カラオケに娘と二人出掛けたよ  
フロ顔負けの娘のうまさ  
南会津町 岩下 つよ子

微かにも春の訪れ耳に入る  
屋根より伝う雪どけの水  
北塩原村 武藤 敏子

気がつけば卒業も過ぎて二年なり  
まだ出来そうな畑の仕事  
下郷町 農ばあちゃん

馥郁と香る梅の香立ちのぼり  
気持さわやか癒しの花よ  
喜多方市 猪俣 文男

ただ謝する思いの日々や日脚伸ぶ  
会津若松市 白川 玲子

浅葱の黄色眩しい軒の簾  
柳津町 斎藤 泰花

戦災と震災越えて今がある  
会津坂下町 荒井 茂

SNSメディア自粛をあざ笑う  
会津若松市 大竹 茂

生きている敵しい冬を乗り越えて  
只見町 吉津 政一

いつまでも続けてほしい親と金  
会津美里町 櫻田 正任

風花や下校の子等と戯れし  
西会津町 長谷川 誠

あの雪に耐えて庭木が芽吹きだし  
喜多方市 結城 志英吉

春めくやモノの絵眺め悦に入る  
喜多方市 広瀬 敏雄

凍し朝木々にみごとな霧氷花  
金山町 栗田 美枝子

芽がでたよ葉芽か花芽かシンピジューム  
喜多方市 水無月

堅雪の田んぼの上を一緒に散歩犬とネコ  
会津若松市 三浦 啓子

今月の  
絵手紙



齋藤 ケイ子  
会津坂下町



西村 照子  
会津坂下町



岡田 多子  
喜多方市



赤城 敏子  
喜多方市



那知上 洋子  
会津坂下町



奥墨 直子  
会津坂下町



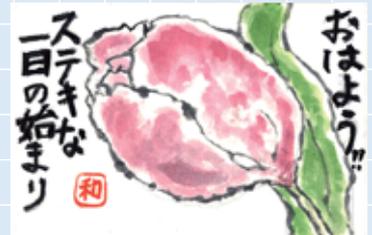
大竹 智恵子  
会津坂下町



奏筆 みつや  
喜多方市



蓮沼 智子  
会津坂下町



梨子本 和子  
会津坂下町



金のなる木 今年も満開です  
高畑 郁子 (会津坂下町)

今月の  
面白写真



大堀 郁子  
会津坂下町



平野 シマ子  
会津坂下町

コメナルド画伯公式  
@Komenardo

JA会津よつば  
公式 Facebook

JA会津よつば  
公式 Instagram  
aizuyotuba

みんなの広場 お便り大募集

2月号応募総数 196 通

うちクイズ応募数 159 通、正解者 157 通

このコーナーではみなさんの声をお待ちして  
ますぞ！写真やイラスト、川柳や短歌、おも  
しろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ！

【宛先・お問い合わせ】

総合企画部 企画広報課 TEL0242-37-2450

メール：info@aizuyotuba.jp

〒965-0025 会津若松市扇町三丁目 5 番地の 6

JA 会津よつば みんなの広場係行

メールでの応募は  
こちらから♪



注意事項

- 誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。
- 掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。
- 投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品(絵手紙・写真など)の著作権はJAに属します。
- ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「よつば」3月号  
クロスワードパズル答え

ウグイス

ホ	ワ	イ	ト	ク	ハ	カ
ト	イ	レ	カ	マ	ス	
ケ	モ	ト	グ	ミ		
モ	ノ	ガ	タ	リ		
ト	ス	キ	イ	ヤ		
サ	ク	ラ	ヨ	モ	ギ	
カ	ワ	コ	ウ	モ	リ	

当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます

# 毎年恒例！よつば428の日 管内直売所 統一イベント開催

GWは直売所へ行こう！

4月28日から5月6日までの9日間、管内6つの直売所で統一イベントを開催！当JAオリジナル商品などの詰め合わせセットを数量限定の特別価格で販売します。人気商品詰め合わせをお得に購入できるチャンスです！GWはぜひ直売所に足を運んでみませんか？



昨年428の日の様子



詰め合わせセットのイメージです

**GW中は毎日営業！**  
**皆様のご来店を**  
**心よりお待ちしております。**

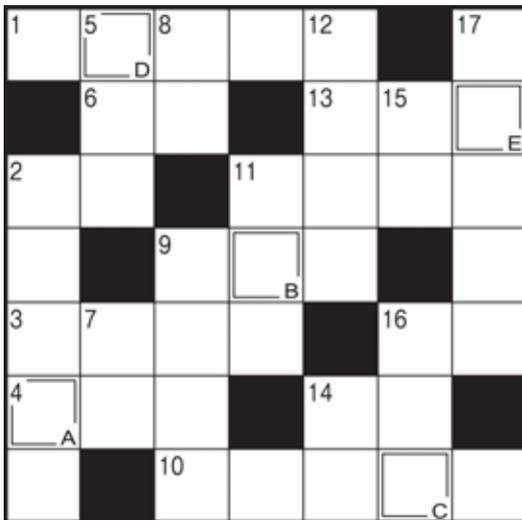
JA会津よつばファーマーズマーケット公式ラインでイベント情報やお得なお知らせを発信しています♪

お友達登録をして最新情報をチェック！▶▶▶



## チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉は何でしょう。



☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様に**まんま〜じゃセレクト・セット**（「よこすか海軍カレー」など）をプレゼント！

2 タテのカギ  
17 シュニコ  
16 芦ノ牧グランドホテルには  
15 全面——張りの和風大浴場  
14 がある  
13 会津若松市立城南小学校の  
12 「——バスター賞」。スローガ  
11 ンである「めざせ！ノーペ  
10 ン」により、一人一人の  
9 がんばりを振り返り、称え  
8 る賞とか  
7 日は友を呼ぶ  
6 日新館では会津五流とい  
5 五つの剣術——（一刀流満  
4 口派、安光流、太子流、真  
3 天流、神道精武流）が教授  
2 されていたとか  
1 真新しい——を着て入社式  
に臨んだ  
17 漢字で書くくと構橘、枳殻。  
16 春に白い花を咲かせます  
15 海のバイナッブルと呼ばれ  
14 る海産物  
13 幼児教育・女子教育の先見  
12 者と言われる海老名——。  
11 「私立若松幼稚園」を開き  
10 ました  
9 会津若松商工会議所漆器部会  
8 は会津大の春季卒業生・修了  
7 生への記念品として会津塗の  
6 パッドを贈りまして  
5 4月のこと。——・フル

ヨコのカギ  
16 富山湾でとれるものが有名  
14 な春の味覚。青く重箱を数  
13 茶わんのセツトや光ります  
12 えるときに使う言葉  
11 会津風土記の新編が編纂  
10 （へんさん）されたのは、  
9 「会津風土記」（1666年）  
8 が漢文であり——が簡略に  
7 すぎるということが理由の  
6 ひとつ  
5 会津藩校「日新館」にあつ  
4 た天文台。当時の——が現  
3 存しているのは会津だけ。  
2 日本天文学会は2019年、  
1 藤原定家の「明月記」とも  
に認定  
16 祝い事につきもの魚  
14 麻雀である前にかけるこ  
13 とも  
12 これが終わると新学期。入  
11 学式もあります  
10 JA会津よつばの「元気米  
9 ポイントカード」はお米5  
8 ごとに——1個  
7 会津北嶺高校の自動車部は、  
6 ワールド・ソーラーカー・  
5 ——7連覇を達成している  
4 とか  
3 鬼さんこちら、手の鳴る  
2 津——へ  
1 茄子

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。

※個人情報景品発送準備以外の目的には使用しません。

○宛先：  
〒965-0025  
会津若松市扇町三丁目5番地の6  
JA会津よつば クイズ係行  
メール：info@aizuyotuba.jp

締切  
令和7年5月2日(金)  
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

▼今月もバタバタ、毎月やっとなとで仕上がりです。ホントにAIにまかせたい。人手不足でどこもドタバタ。そんなわけで、AIを搭載してないポンコツ頭で、迷惑にならないように心掛けながら：スコシダケアツイココロデヤッテマス（星）

▼人事異動により3月から広報担当になりました。地域の農業や、イベント、JAの魅力な情報などたくさんお伝えし、広報活動を楽しまたいと思います。初めてなことが多くですが一生懸命頑張りますので、よろしく願っています。（矢部）

▼この度の人事異動により広報を担当することになりました福地です。はじめての広報誌づくりのため至らない点も多いかと思いますが、楽しんでいただける情報をお届けできるよう努めてまいりますのでどうぞよろしく願っています。（福地）

## 編集後記